

ミンダナオ和平プロセスに対する平和構築支援

和平プロセス

- 1969 **MNLF** (モロ民族解放戦線)が独立闘争開始
- 1984 **MILF** (モロ・イスラム解放戦線)がMNLFから分派
- 1990 **ARMM** (ムスリム・ミンダナオ自治地域)政府設立
- 1996 最終和平合意(比政府/MNLF)
- 2001 トリポリ協定(比政府/MILF)
- 2002 小泉首相訪比、支援パッケージ表明
- 2004 ミンダナオ国際監視団(IMT)設立
- 2006 麻生外務大臣訪比、支援パッケージ表明
(IMTへの専門家派遣含む)
- 安倍総理訪比、**J-BIRD**立ち上げ
- 2008 「先祖伝来の土地」に係る合意破たん、紛争再燃
- 2009 **ICG** 設立、和平協議再開
- 2011 成田会談(アキノ比大統領/ムラドMILF議長)
- 2012 バンサモロ枠組み合意(FAB)
- 2014 バンサモロ包括和平合意(CAB)

バンサモロ自治政府の設立に向けた取組

支援のコンセプト

- 和平プロセスへの貢献：「包摂性」に配慮した支援
 - 「一つのミンダナオ」(ムスリム、先住民、クリスチャン等)
- 平和の配当への貢献：現場ニーズに寄り添った支援
 - コタバト・プロジェクト・オフィス及びダバオに日本人専門家を配置

【日本の支援】

- 和平合意締結前から、以下3つの柱でミンダナオ和平を支援
 - 社会経済開発支援 (J-BIRD: 日本バンサモロ復興開発イニシアティブ)
 - ミンダナオ国際監視団(IMT)への要員派遣
 - 国際コンタクト・グループ(ICG)による和平協議へのオブザーバー参加
- 比政府とMILFの双方からの強い信頼を軸とした支援
 - 新自治政府設立に向け、ARMM自治政府及びMILF(BDA)の能力強化を支援

【JICAの支援】

- **ガバナンス**
 - 制度構築、人材育成、組織改善
 - 地方自治体支援
- **コミュニティ開発**
 - 公共サービス改善
 - 農業・灌漑、淡水魚養殖、生計向上
- **経済開発**
 - 開発計画、インフラ整備
 - 域内産業育成、民間投資促進

ミンダナオの平和と開発

支援ニーズ/構想中

技術協力

無償資金協力

有償資金協力 (調査中も含む)

ARMM政府

バンサモロ移行委員会 (BTC)

バンサモロ自治政府の設立に向けた取組

ガバナンス支援

バンサモロ包括的能力向上プロジェクト (CCDP) (技協)
(組織制度・人材育成支援・地方自治体支援)

組織改善・キャパシティビルディング

バンサモロ包括的能力向上プロジェクト (CCDP) (技協)
(生計向上、コミュニティ開発)

公共サービス改善
コミュニティ開発

ARMM稲作中心営農技術普及プロジェクト (技協)

ミンダナオ紛争影響地域コミュニティ開発能力
向上支援プロジェクト (CD-CAAM) (技協)

公共サービス改善、コミュニティ開発

ミンダナオ紛争影響地域におけるコミュニティ開発計画・市場ア
クセス道路 (無償・実施中)

マリトボグ-マリダガオ灌漑事業 II
(有償・調査中)

バンサモロ包括的能力向上プロジェクト (CCDP) (技協)
(域内産業育成・民間投資促進)

経済開発

バンサモロ包括的能力向上プロジェクト
(CCDP) (技協)
(開発計画策定支援)

バンサモロ地域配電網機材整備計画 (無償・実施中)

開発計画の促進、インフラ整備

ミンダナオ紛争影響地域道路ネッ
トワーク事業 (有償・調査中)

アグリビジネス振興・平和構築・経済成長促進事業 (有償・実施中)

マラウイ支援

マラウイ市及び周辺地域への復興支援